



ふじさわ体協

「藤沢市体育協会広報」第2号

発行日 昭和61年4月30日
発行・編集 藤沢市体育協会
〒252 藤沢市夷藤3172 秋葉台文化体育館内

すばらしい活動をめざして

藤沢市体育協会 会長 中山二郎

新年度を迎え、諸計画に各種スポーツ活動にご繁忙のことと存じます。昨年度は藤沢市体育連盟が発展的解消をとげ、組織と活動内容を一新して藤沢市体育協会が発足いたしました。理事長を中心とした活動の推進、賛助会員制度の導入、シンボル



盛会の第一回スポーツ人の集い

マークや藤沢スポーツ賞の制定など本会協として大きな転機の年に、各位より過分な協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

特に賛助会員の皆様には本協会の趣旨をご理解いただき早速ご入会くださり誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の藤沢におけるスポーツを振り返りますと数々の輝かしい成果が挙げられます。

正月に行われた全国高校サッカー選手権大会での藤沢西高サッカー部の健闘。八月には夏の甲子園大会に藤沢藤沢高校が出場し、強豪高知商業との対戦は称賛に値します。

九月には、第四十回市民総合体育大会記念大会が盛大に行われました。多数市民が参加し健闘するなかで湘南台地区が総合優勝を飾りました。県民総合体育大会では、本会協から選抜された選手の活躍が目立ちました。総合では昨年の七位から大きな躍進を遂げ四位入賞の快挙でありました。

三月八日には、本会協加盟の各種

目協会をはじめ、四百名に及ぶスポーツ人が一堂にかえし、市民会館小ホールでスポーツ人の集いが盛大に開催されました。

第一部の式典では、五氏に藤沢スポーツ賞が贈呈されました。

第二部では、講演があり、そのあと会場を展示ホールに移して和気あいあいの懇親会。多数の皆様のご参加を得て、藤沢体協の団結と市民のスポーツ活動推進の原動力を見せつけられた感じがいたしました。

三月の第十七回全国高校バレーボール選技大会には、男子は藤沢商業高校、女子は県立藤沢高校が出場。同じ市から男女そろっての出場も他に類をみない快挙であります。特に藤沢商業高校は同大会で史上初の五度目の優勝をなすとげ、その名を全国にとどろかせました。この栄誉を替え、選手、監督に心から敬意を表すると共に今後の益々のご活躍を期待いたします。

春の好季節とともに本格的なスポーツのシーズンが到来しました。益々多様化するスポーツ要求と市民の健康増進を目指し、時代に即応したすばらしい活動を推進するため私たちは大いに頑張る所存でございます。皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。すばらしい活動ができることを願ってやみません。

121 116

県総体で各選手が活躍 藤沢市は総合4位の快挙

国体の神奈川県版とも言われる第36回神奈川県総合体育大会が県下各会場で開催されました。下の表のように夏季大会3種目、秋季大会10種目、冬季大会1種目の合計14種目ですが本市からは全種目参加しました。本市代表チームは市民の協力を得て各種目協会ごとに選考し最強のチームを編成しました。

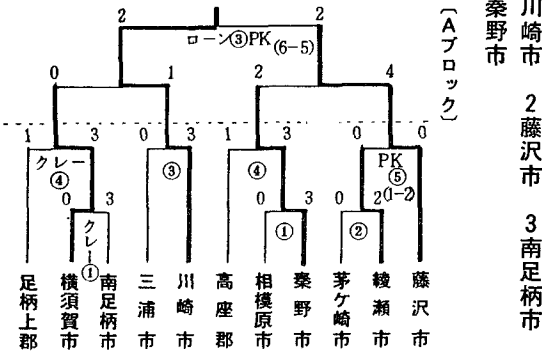
毎年年などか10位以内には入っており、藤沢市の実力からして満足のできる成績ではありません。6月13日の秋季大会、結団式では神奈川県教育長らの激励に代表選手も決意を新たに大会に臨みました。その結果、昨年の7位をはるかに上回る総合4位を獲得する快挙でありました。本体協新発足にふさわしい成績であります。本年度も各種目協会、出場選手のご努力により更に上位を目指して頑張りたいと思います。一層の活躍を期待いたします。

本年度の総合成績並びに本市チームの3位以内入賞は下の通りです。

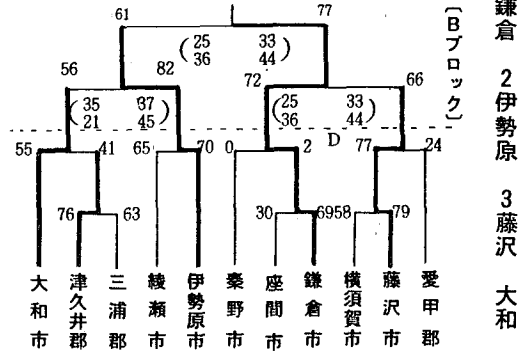
第36回神奈川県総合体育大会総合成績表

郡市名	競技名	前年度順位	夏季										秋季			得点合計	総合順位	
			スキー	ソフトボール	軟式庭球	水泳	小計	陸上	バレーボール	卓球	剣道	軟式野球	バスケットボール	柔道	弓道			サッカー
横浜市	3	24	24.5	24	26	98.5	26	12.5	15	26	22.5	20.5	26	26	20.5	26	319.5	1
田原市	2	16	20.5	20.5	23	80	24	19	23	25	14.5	15	24	9	23.5	14.5	271.5	2
小平市	5	23	7	20.5	25	75.5	21	15	15	20.5	5.5	23.5	20.5	14.5	25.5	20.5		3
藤沢市	7	22	14.5	14.5	22	73	19	24	15	20.5	5.5	20.5	23	14.5	23.5	20.5	259	4
川崎市	1	25	0	25	24	74	17.5	8.5	25	14.5	5.5	25.5	16	20.5	25.5	25	257.5	5
相模原市	6	26	7	20.5	21	74.5	25	22	24	9	14.5	20.5	25	20.5	7	14.5	256.5	6
横須賀市	4	17	24.5	26	18	85.5	23	16.5	26	14.5	22.5	9	16	9	7	24	253	7
大和市	8	19	20.5	6.5	19	65	22	21	6.5	24	14.5	20.5	16	14.5	7	23	234	8
逗子市	11	13	14.5	20.5	15	63	15	23	6.5	20.5	14.5	15	12.5	14.5	7	14.5	199.5	9
秦野市	9	21	14.5	6.5	9	51	20	15	6.5	—	—	—	20.5	23	20.5	14.5	193.5	10

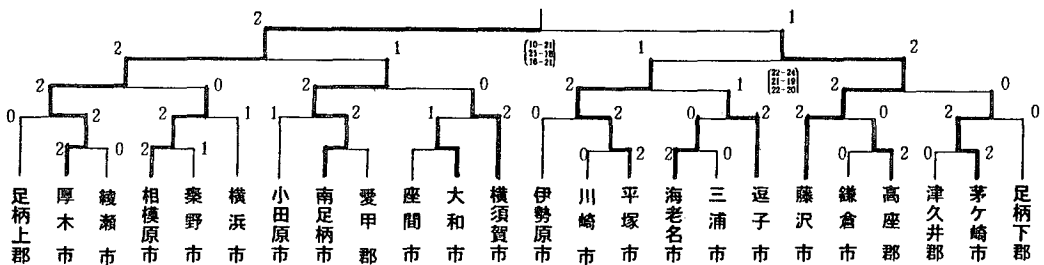
サッカー競技



バスケットボール競技



バレーボール競技 男子



藤沢スポーツ賞五氏が受賞

盛会だったスポーツ人の集い

三月八日(土)藤沢市民会館小ホールに於いて市教委の協力を得てスポーツ人の集いを開催いたしました。各種目協会をはじめ賛助会員、リクレーション協会、地区団体関係者等四百名が参加されました。

第一部式典では、本市スポーツの普及、振興に尽力された三氏と昨年度全国的、国際的大会等ですばらしい成績を収められた優秀選手二氏が初の藤沢スポーツ賞を受賞されました。第二部はオリンピッククゴールドメダリストの監物永三氏(日体大助教授、全日本代表体操コーチ)の「スポーツの楽しさと生涯スポーツ」と題した楽しい講演がありました。第三部は二百五十名のスポーツ人が一堂に会して和気あいあいの雰囲気ではしゃぎました。初の試みにも拘らずとても盛会でした。次回はもっとすばらしいスポーツ人の集いと計画しております。



初の藤沢スポーツ賞受賞者(前列)

田辺 政吉 殿

藤沢市体育協会の前身である藤沢市体育連盟の創立以来、常に体育連盟の重鎮として活躍され、昭和三十一年第四代会長に就任。

以後二十四年間にわたり会長という要職を務められました。

この間に東京オリンピックをはじめ各種大会の運営に参画され、スポーツの普及、振興に尽力され、その功績は衆目の一致するところであります。現在も体育協会の顧問として運営等に御指導いただいております。

関水 正文 殿

昭和三十五年藤沢市陸上競技協会会長に就任、四十年には体育連盟の副会長を兼務され、回代会長と体育連盟の両輪として活躍されました。

氏は陸上競技にとどまらず各種目に造詣が深く、その普及、振興に尽力されました。現在も藤沢市陸上競技協会名誉会長として、また藤沢市体育協会顧問として協会の運営等に御指導いただいております。

安川 良彦 殿

昭和三十四年藤沢市スキー協会の創立に奔走され副会長に、三十八年から会長として活躍されました。

また、全国で初めてオガクズ科学処理した人工雪の研究に取り組み、六年の歳月を費やし市内渡内に人工雪スキー場を完成されました。

上級者用として長さ百米最大斜度三十度のゲレンデほか、初、中級用などを備えた立派なものであります。現在もスキー協会最高顧問、藤沢市体育協会参与として御指導頂いております。

優秀選手 青木 恵子 殿(卓球協会)

昭和三十八年十二月十九日生。ロシアンゼルスにおいて開催された第十五回世界ろうあ者オリンピック大会卓球競技に出場、女子団体戦優勝、男女混合ダブルス 優勝、女子ダブルス 準優勝という輝かしい成績を収めました。また、昭和六十年全国ろうあ者卓球選手権大会において、団体女子の部(神奈川県チーム)優勝、女子シングルの部でも優勝しており日本の第一人者でありハンデキャップに負けずに人一倍努力している頑張り屋さんです。

優秀選手 河合 雅世 殿(卓球協会)

昭和四十七年七月三日生。昭和六十年全日本卓球選手権大会カデット(中学一・二年生)の部において優勝し、今年一月には全日本代表選手としてイングランドオープン、クリイブランドオープンに出場、優秀な成績を収めました。

前年度の全日本選手権においてもホープス(小学生)の部で優勝しており二年連続優勝を成し遂げた前途を嘱望される優秀選手です。



藤沢体協シンボルマーク

—大森厚氏が製作—

前回、創刊号で募集いたしました本協会シンボルマーク、多数の応募をいただき誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

選考委員会で検討の結果、大森厚氏（片瀬海岸一―八一三〇―三〇四）の作品に決定いたしました。

右の図案のように、円いブルーの地に白で、藤沢のF、体育協会のTと併せて躍動する人をデザインしてあります。ブルーと白の調和とシンブルなデザインはスポーツ人にふさわしい、親しみやすいマークです。賛助会員証やバッジをはじめ多方面に活用されております。

尚、広報の名称については本誌表紙のように、「ふじさわ体協」と決定いたしました。

昭和60年度賛助会員

本会協賛会員の趣旨をご理解いただき早速入会くださいまして誠にありがとうございます。格別のご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

（個人会員ご芳名）（順不同・敬称略）

- 中山二郎、関根宗四郎、秋元孝行、久木田善蔵、山口幸雄、宮治政弘、小林重男、水谷武夫、三沢久男、瀬川進、山本幸男、寺岡武史、峯島英雄、服部秋三、藤田敏太郎、石井皓木村英勇、斎藤勇、石井涼、山川彦市、小島正幹、大島由紀夫、杉山喜一郎、松井春生、薩美秀夫、山本捷雄、長谷川裕司、中里敏、小泉勝彦、木島英夫、矢作幸雄、柳谷力、岡田安弘、滝内正敏、根岸勇、山口倉吉、山口雄司、関根智治、番場定孝、浜田徹、服部忠幸、福原徹、坂本良作、木津哲夫、安斎久雄、中尾是雄、中島修、唐沢邦之、高橋孝雄、小野隆弘、藏内隆良、橋之口清己、金田育高橋一順、加藤賢治、遠藤守、鴻野久雄、木村三男、鈴木恒夫、熊山喜三郎、中村郁雄、河合美千世、石田富枝、桜井浅之、飯島勝義、桐野建鈴木文治、伊藤喜三郎、瀬川宗明、上笹秀雄、工藤孝二、水村周治、東昭一、竹内俊樹、清水久雄、河野トモ子、関水正文、西島一光、橋本素俊、山田勉、大島巖、小菅定雄、西

- 島淳一、柴崎鉄雄、宮本隆、石井洋秀、関水利康、糸井勝治、小川明、二挺木幸雄、波多野和敬、渡辺英一、三保谷修二、吉野久紘、糸井勝平、水流栄一、岩崎兄子、北川裕己、丸初男、沼上正、桑原善一、柳川賢、瀬戸邦夫、荒井勝男、川路久男、黒田裕、本間暁一、内田重郎、高取節男、池田福一、松田敏男、市川弘、井上清、秋本善幸、朝倉茂夫、大塚貞夫、石井浪吉、海宝博、川島尚二、加藤誠、湿井一光、桜井正男、藤田正辰、遠藤晋司、清水和則、一飯島和男、高山年正、大原晴夫、間中晟、金子開、山崎秀男、梅津仁、蝶名林睦、中島哲郎、村上孝行、中村等、重田正幸、古谷富士雄、由井大、沢野善治郎、原弘之、土屋宏二、小林恵三郎、設楽俊男、伊東満、牧野臣弘、尾鷲和重、木村克子、小菅捷義、勝呂不三夫、橋本篤治、徳増久夫、土屋保三、設楽孝治、神川治任、田辺政吉、重原慶健、高野康巨

- （団体会員ご芳名）（順不同・敬称略）
 （財）藤沢歯科医師会 長谷川忠勤
 関東航空計器（株）（株）オシキリ
 湘南工場 芙蓉観光（株）芙蓉カン
 トリークラブ、藤沢野球協会、（株）在原製作所藤沢工場体育会、藤沢信用金庫、高科明（単明館高科道場）、高科建治（単明館高科道場）、辰澤良広（いすずマイテイス）、御所見剣心会、俣野サッカークラブ、神戸製鋼サッカー部、藤沢北西ロータリークラブ、和田加代子（スカイブルー少年サッカー）、プレス工業サッカー部、菱電特機サッカー部、藤沢市遠藤青少年剣道部、藤沢市輪業組合、明治クラブ（山崎智昭）、池上通信機（株）藤沢工場、藤沢市城南テニスクラブ、オイレス工業株式会社、（株）フジスポーツ、油研工業株式会社、片瀬サッカースポーツ少年団、藤沢市ラクビーフットボール協会、関水スポーツ、藤沢市柔道協会、藤沢タクシー（株）、（株）資生堂、藤沢市バスケットボール協会、大谷靖夫、在原製作所サッカー部、伊澤俊彦（修武館伊澤道場）、藤沢市剣道連盟、藤沢少年剣道クラブ、藤沢高校バレーボール部OB会、藤沢バレーボール家庭婦人連盟、杉山スポーツ、（株）ヤクルト本社藤沢工場、藤沢市農協剣道部、藤沢ロータリークラブ、鶴沼少年柔道クラブ、プレス工業（株）男子バレー部
 初年度は個人会員一五八名、団体会員四六団体のご加入をいただきました。昭和61年3月31日現在の会員名をここに掲載させていただきます。誠にありがとうございます。本年度も引き続きご協力を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。